

法政大学学術機関リポジトリ

HOSEI UNIVERSITY REPOSITORY

PDF issue: 2024-06-02

論文リスト(都市環境デザイン工学科) : 41 巻

(出版者 / Publisher)

法政大学工学部

(雑誌名 / Journal or Publication Title)

法政大学工学部研究集報 / 法政大学工学部研究集報

(巻 / Volume)

41

(開始ページ / Start Page)

80

(終了ページ / End Page)

84

(発行年 / Year)

2005-03

山下 清明

論文

- 1) 杉崎守, 山下清明, 橋本和夫, “機能分割型張替え鋼床版の提案”, 橋梁と基礎 Vol.38 pp.38-42 (2004年2月)

口答発表

- 1) 飯田貴之, 山下清明, 杉崎守, 橋本和夫, “機能分割型鋼床版の構造特性”, 土木学会第59回年次学術講演会講演概要集 CS 8-023 pp.251-252 (2004年9月)
- 2) 堀内勇治, 山下清明, “FEM モデルの影響線について”, 土木学会第59回年次学術講演会講演概要集 I-531 pp.1059-1060 (2004年9月)
- 3) 安江卓, 山下清明, 杉崎守, 橋本和夫, “薄鋼板摩擦接合継手の応力特性について”, 土木学会第59回年次学術講演会講演概要集 I-582 pp.1161-1162 (2004年9月)

満木 泰郎

著書

- 1) 満木泰郎, 宮崎修輔, “鉄筋コンクリートの設計” MM 出版(東京) (2004.9)

口頭発表

- 1) 満木泰郎他, 使用済み燃料貯蔵用コンクリート容器(コンクリートキャスク)の開発—伝熱試験時の温度分布—第59回土木学会年次学術講演会 (2004.9)

阿井 正博

論文

- 1) M. Ai and H. Imai: “A Shape-Finding Analysis of Suspended Structures on The Displacement-Method Equilibrium,” Structural Eng./Earthquake Eng., JSCE, Vol.21, NO. 1, Jan. 2004.

草深 守人

論文

- 1) Crack Propagation Analysis for Rock with Orthotropic Anisotropy bu using HPM, 3rd ARMS, 2004.
- 2) HPM による浸潤面を有する非正常流浸透流解析, 日本計算工学会計算工学講演会論文集, Vol. 9, 2004
- 3) 密度差の地下水汚染に対する影響と人工バリアについて, 日本計算工学会計算工学講演会論文集, Vol. 9, 2004
- 4) ジオテキスタイルの補強メカニズムについて, 日本計算工学会計算工学講演会論文集, Vol. 9,

2004

- 5) 補強された EPS 盛土の動的特性について, 日本計算工学会計算工学講演会論文集, Vol. 9, 2004
- 6) 球状すべりを仮定した3次元斜面安定解析, 日本計算工学会計算工学講演会論文集, Vol. 9, 2004
- 7) 補強網の敷設方法と軟弱地盤の補強効果について, 日本計算工学会計算工学講演会論文集, Vol. 9, 2004
- 8) HPM による木質系はりの破壊解析, 日本計算工学会計算工学講演会論文集, Vol. 9, 2004
- 9) 自由水面を有する非正常流浸透流問題の HPM による解析法について, 土木学会応用力学論文集, Vol. 7, 2004

口頭発表

- 1) RBSM による3次元簡易斜面安定解析法, 土木学会岩盤力学委員会, 岩盤力学シンポジウム, 2004
- 2) ジオグリッド補強土壁の実物大載荷実験～千鳥配置と矩形配置の比較, 第39回地盤工学講演会, 2004
- 3) 模型載荷試験によるジオグリッド補強土の配置について, 第39回地盤工学講演会, 2004
- 4) 要素降伏を考慮した HPM による離散化極限解析法, 土木学会第59回年次学術講演会講演概要集, 2004
- 5) すべり形状を関数により仮定した3次元簡易斜面安定解析, 土木学会第59回年次学術講演会講演概要集, 2004
- 6) ジオグリッド補強壁の補強メカニズムについて, 土木学会第59回年次学術講演会講演概要集, 2004
- 7) 地下水汚染に及ぼす密度差の影響と人工バリアについて, 土木学会第59回年次学術講演会講演概要集, 2004
- 8) 拡底翼を有する単杭の鉛直支持力機構について, 土木学会第59回年次学術講演会講演概要集, 2004
- 9) 補強網の敷設方法と軟弱地盤の補強効果に関する実験的考察, 土木学会第59回年次学術講演会講演概要集, 2004

森田 喬

論文

- 1) 森田 喬, “空間認知とユビキタスマッピング”, 地図, Vol.41, No. 4, pp.1-2, 2004年1月
- 2) 森田 喬, “地図のイメージ”, 「地理情報科学事典」, pp.102-103, 朝倉書店, 2004年4月
- 3) 森田 喬, “都市景観構造の記述と評価”, 測量, Vol.54, No. 5, pp.34-36, 2004年5月
- 4) 丸山智康, 森田 喬, “垂直写真の鳥瞰表現におけ

- る 3次元総描手法”, 「デジタル写真測定の理論と実践」, pp.212-215, 日本測量協会, 2004年6月
- 5) 森田 喬, “環境の空間表現”, 「エコロジーと歴史にもとづく地域デザイン」, pp.75-76, 学芸出版社, 2004年6月
- 6) Masatoshi Arikawa, Fumio Fujimori, Takashi Morita, “A Tool for Improving Graphic Relations in SVG Maps”, The Third International Conference on Geographic Information Science, GIScience2004, pp.251-254, October 2004
- 7) 森田 喬, “人の危険性—ハザードマップ”, 測量, Vol.54, No.12, pp.32-35, 2004年12月

口頭発表

- 1) 森田 喬, “ICA ダーバン大会報告”, 日本国際地図学会例会, 日本大学文理学部, 1月24日
- 2) 森田 喬, “昭和8年撮影空中写真判読による東京中心部の追加的地図情報の抽出とその考察”, 日本国際地図学会年次定期大会, 7月21日
- 3) 森田 喬, 他7名, パネルディスカッション “日本における地図学の現状と2010年を目標とする将来展望”, 日本国際地図学会年次定期大会, 7月22日
- 4) Takashi Morita, “Ubiquitous Mapping in Tokyo”, Proceedings of the First International Joint Workshop on Ubiquitous, Pervasive and Internet Mapping, pp.9-13, September 2004 (Keynote Address)
- 5) 森田 喬, “ユビキタスマッピング”, CSIS シンポジウム, 東大山上会館, 9月10日
- 6) 森田 喬, “映画に見るパリの都市空間”, 法政フランス年, 法政大学工学部, 11月6日

その他

- 1) 森田 喬, 他10名, “第21回国際地図学会議 (南アフリカ・ダーバン) および ICA 第12回総会参加報告”, 地図, Vol.42, No.2, pp.45-69, 2004年
- 2) 森田 喬, ユビキタスマッピング, GISNext, No.9, pp.12-13, 2004年
- 3) 森田 喬, 地図はなぜ北が上なのだろうか, 教室の窓 中学校社会, Vo.2, No.9, 東京書籍, 2004年9月
- 4) 森田 喬 (司会), パネルディスカッション “レーザ計測 現在と未来”, APA, No.88, pp.96-102, 2004年12月

森 猛

論文

- 1) 森 猛, 嘉無木昌之, 田中雅人, 田中慶治「波形鋼板ウェブ PC 箱桁橋鋼溶接部の応力性状と疲労性状」構造工学論文集, Vol.50A, pp.809-818 (2004

- 年3月)
- 2) 森 猛, 李 熙賢, 慶 甲秀「中小2車線鋼道路橋の構造特性を考慮した疲労寿命評価パラメータの検討」構造工学論文集, Vol.50A, pp.825-834 (2004年3月)
- 3) 森 猛「2車線道路橋の疲労設計荷重に用いる同時載荷係数の検討」土木学会論文集, No.759, pp.247-258 (2004年4月)
- 4) 森 猛, 南 邦明, 堀川秀信「亜鉛めっき部材の疲労強度に及ぼすめっき施工条件と鋼材の影響の考察—溶融亜鉛めっきを施した溶接継手の疲労強度 (第3報)—」溶接学会論文集, Vol.22, No.2, pp.272-281 (2004年5月)
- 5) 森 猛, 猪股俊哉, 平山繁幸「グラインダ仕上げ方法が面外ガセット溶接継手の疲労強度に及ぼす影響」鋼構造論文集, Vol.42, pp.55-62 (2004年6月)
- 6) 森 猛, 公門和樹, 小高弘行, 成本朝雄, 阿部 允「疲労損傷度モニタリングセンサーの高感度化」土木学会論文集, No.766, pp.357-362 (2004年7月)
- 7) 森 猛, 南 邦明, 堀川秀信「溶融アルミめっきを施した溶接継手の疲労強度」溶接学会論文集, Vol.22, No.4, pp.551-556 (2004年11月)
- 8) 内田大介, 森 猛「打込み式高力ボルトを用いたストップホール法による面外ガセット溶接継手の疲労亀裂補修効果」鋼構造論文集, Vol.44, pp.27-34 (2004年12月)

国際会議

- 1) Mori, T., Komon, K., Abe, M. and Narumoto, A. “Monitoring Fatigue Damage with a Crack Propagation Sensor” Annual Meeting of International Institute of Welding, IIW Document No. XIII-2107-04, 11pages (2004年7月)

口頭発表

- 1) 橋 敦志, 森 猛, 野上邦栄 “腐食鋼板の降伏耐力評価法の検討” 土木学会第59回年次学術講演会講演概要集, I-110 (2004年9月)
- 2) 公門和樹, 森 猛, 村越 潤 “疲労損傷度モニタリングセンサーによる実橋モニタリング” 土木学会第59回年次学術講演会講演概要集, I-131 (2004年9月)
- 3) 矢部泰彦, 森 猛, 射越潤一 “十字継手の疲労強度に対する各種仕上げの影響” 土木学会第59回年次学術講演会講演概要集, I-533 (2004年9月)
- 4) 内田大介, 森 猛, 齊藤宏樹 “冷やし嵌めにより丸鋼を充填した鋼板の応力性状と疲労強度” 土木学会第59回年次学術講演会講演概要集, I-538 (2004年9月)
- 5) 中村 宏, 森 猛, 嶋原志保 “鋼床版トラフリブデッキプレート溶接部の疲労試験” 土木学会第59回年次学術講演会講演概要集, I-541 (2004年9月)

- 6) 鳴原志保, 森 猛 “鋼床版トラフリブーデッキプレート溶接部の応力解析” 土木学会第59回年次学術講演会講演概要集, I-543 (2004年9月)
- 7) 森 猛 “交通渋滞のシミュレーションと疲労設計荷重・同時載荷係数” 土木学会第59回年次学術講演会講演概要集, I-558 (2004年9月)
- 8) 望月建志, 平山繁幸, 森 猛 “主応力の方向が変化する鋼橋部材交差部の疲労挙動” 土木学会第59回年次学術講演会講演概要集, I-565 (2004年9月)
- 9) 中村浩士, 森 猛 “面外ガセットすみ肉溶接ルート部の応力性状” 土木学会第59回年次学術講演会講演概要集, I-566 (2004年9月)
- 10) 平山繁幸, 森 猛 “横桁フランジの疲労強度に対する継手形状の影響” 土木学会第59回年次学術講演会講演概要集, I-569 (2004年9月)
- 11) 杉谷隆夫, 森 猛 “すべり/降伏耐力比が高力ボルト摩擦接合継手のすべり耐力に及ぼす影響” 土木学会第59回年次学術講演会講演概要集, I-585 (2004年9月)
- 12) 南 邦明, 森 猛, 杉谷隆夫 “摩擦面の性状が高力ボルト摩擦接合継手のすべり耐力に及ぼす影響” 土木学会第59回年次学術講演会講演概要集, I-587 (2004年9月)

記事・報告

- 1) 渡辺裕一, 藤原 博, 安波博道, 森 猛, 長井正嗣 “鋼橋の防食設計とLCC評価(その3)” 橋梁と基礎, Vol. 38, No. 2, pp. 46-51 (2004年2月)

講演・その他

- 1) 森 猛 “溶接疲労強度研究委員会200回の歩み” 第200回記念公開溶接疲労強度研究委員会資料, pp. 1-28 (2004年1月), 講演
- 2) 森 猛 “鋼橋の疲労設計の考え方” 首都高技術センター技術講演会概要集「講道路橋と疲労損傷」, pp. 51-60 (2004年2月), 講演
- 3) 首都高速道路技術センター技術講演会, パネルディスカッション「損傷事例を踏まえた新設構造物へのフィードバック」座長 (2004年2月)
- 4) 日本橋梁建設協会製作検討委員会 “溶接部仕上げが疲労強度に及ぼす影響” (2004年3月)
- 5) 土木学会 鋼構造イブニングセミナー第1回「疲労基礎講座」講師, 「道路橋の疲労設計の考え方」(2004年9月)
- 6) 国土交通省関東地方整備局「橋梁マネジメント現場支援セミナー」講師, 「鋼橋の疲労設計」(2004年10月)
- 7) 森 猛 “鋼橋もいよいよ維持管理の時代? 大丈夫ですか?” 佐藤鉄工技報, 第17巻, pp. 1-2 (2004年10月)
- 8) 森 猛 “疲労概論と疲労設計” 首都高技術センター技術講習会概要集「技術講習会・鋼道路橋

の疲労損傷に対する点検・診断・補修技術」 pp. 1-23 (2004年11月) 講師

岡 泰道

口頭発表

- 1) 山崎 亮, 三掘 恵, 岡 泰道(2004.3): 中間流を考慮した海老川・浅川流域における短期流出解析, 土木学会第31回関東支部技術研究発表会, 2 p.
- 2) 澤木恒平, 岡 泰道(2004.3): 地表面付近における浸透素過程を組み込んだ水循環モデルの浅川流域への適用, 土木学会第31回関東支部技術研究発表会, 2 p.
- 3) 多賀陽太, 植松憲範, 岡 泰道(2004.3): 現地表層土壌水分の空間分布特性とTDR計による測定値の代表性について, 土木学会第31回関東支部技術研究発表会, 2 p.
- 4) 中村智佳子, 岡泰道(2004.3): Green-Ampt式に基づく現地浸透試験結果の定量化手法について, 土木学会第31回関東支部技術研究発表会, 2 p.
- 5) 木下孝介, 小松義隆, 岡 泰道(2004.3): 室内実験ならびにtwo-region modelに基づく移流分散パラメータの推定, 土木学会第31回関東支部技術研究発表会, 2 p.
- 6) 小松義隆, 木下孝介, 岡 泰道(2004.3): 2次元溶質移動実験装置を用いた移流分散過程の経路依存性に関する検討, 土木学会第31回関東支部技術研究発表会, 2 p.
- 7) 木下孝介, 小松義隆, 岡 泰道(2004.9): 溶質移動過程の経路依存性に関する実験と数値シミュレーション, 土木学会第59回年次学術講演会講演概要集第II部, pp. 45-46.

その他

- 1) 水シンポジウム in 広島・報告書(2004.12)
- 2) 水シンポジウム in 広島・報告書(概要版) (2004.12)

高橋 賢一

著書

- 1) 共著, “エコロジーと歴史にもとづく地域デザイン”, 学芸出版社, 2004.6, pp. 183~184

口頭発表(論文&講演等)

- 1) 小澤丈博, 本間亮平, 高橋賢一, “東京圏郊外地域のDID人口密度の変化とその要因に関する考察”, 土木学会第59回年次学術講演会, 2004.9
- 2) 松岡秀一, 宮下清栄, 高橋賢一, “東京都23区における犯罪発生と都市構造に関する考察”, 土木学会第59回年次学術講演会, 2004.9
- 3) 高橋厚信, 関川陽介, 宮下清栄, 高橋賢一, “木造

密集市街地の形成とその構造特性に関する研究”，
土木学会土木計画学研究発表会，2004. 11

- 4) 宮島紀子，松岡秀一，宮下清栄，高橋賢一，“代替バスの運行に対する利用者と住民の意識”，土木学会土木計画学研究発表会，2004. 11
- 5) 高橋賢一，“都市間競争時代における都市拠点形成の要諦を探る”，都市づくり市民会議ワークショップ基調講演，2004. 8

その他 (作品等)

- 1) 古都鎌倉駅西口街づくり協議会 (部会長)，“鎌倉駅西口地区整備計画報告書”，神奈川県鎌倉市，2004. 3
- 2) 四街道市都市計画道路再検討委員会 (委員長)，“都市計画道路の再検討結果報告書”，千葉県四街道市，2004. 4
- 3) 新たな時代に対応した首都圏都市づくり研究会 (部会長)，“人口減少時代における都市構造に関する基礎調査”(環状都市軸形成事例の研究)，東京都・埼玉県，2004. 6
- 4) 入間市バリアフリー構想策定会議 (委員長)，“入間市バリアフリー基本構想報告書”，埼玉県入間市，2004. 10
- 5) 八王子城址保存管理計画策定委員会 (委員)，“八王子城址保存管理計画報告書”，東京都八王子市，2004. 11
- 6) 都市安全ネットワーク研究会 (座長)，“既往防犯支援機器の適用可能性と課題”，日本交通計画協会，2004. 12

溝渕 利明

論文

- 1) 溝渕利明，林 大介，須田久美子，横関康祐，“電磁波による鉄筋コンクリート中の塩分測定法の実構造物への適用性に関する検討”，コンクリート工学年次論文集，Vol. 26, No. 1, pp. 1869-1874, (2004. 07)
- 2) 土木学会・弾性波法の非破壊検査研究小委員会，“弾性波法によるコンクリートの非破壊検査に関する委員会報告およびシンポジウム論文集”，コンクリート技術シリーズ 61 号，pp. 3-6, (2004. 08)
- 3) 土木学会・コンクリート構造物の耐火技術研究小委員会，“コンクリート構造物の耐火技術研究小委員会報告ならびにシンポジウム論文集”，コンクリート技術シリーズ 63 号，pp. 95-150, (2004. 10)

著書

- 1) 田辺忠顕編著，溝渕利明，中村 光，石川靖晃，伊藤睦著“初期応力を考慮した RC 構造物の非線形解析法とプログラム”，技報堂出版株式会社，pp. 3

-164, (2004. 03)

- 2) (社)日本材料学会編，“コンクリート混和材料ハンドブック，第 6 章第 4 節マスコンクリート”，(株)エヌ・ディー・エス，pp. 225-231, (2004. 04)
- 3) 長瀧重義，友澤史紀，大即信明，宇治公隆他，溝渕利明他；コンクリート技士 試験問題と解説，技報堂出版株式会社，(2004. 07)
- 4) 長瀧重義，友澤史紀，大即信明，宇治公隆他，溝渕利明他；コンクリート主任技士 試験問題と解説，技報堂出版株式会社，(2004. 07)
- 5) (社)日本コンクリート工学協会編，“コンクリート技術の要点 '04”，pp.57-80, pp.179-302, (2004. 09)

口頭発表

- 1) 中込甲斐，古谷学，溝渕利明，閑田徹志，百瀬晴基，“膨張コンクリートの若材齢時における圧縮クリープに関する基礎的研究”，土木学会第 59 回年次学術講演会，第 V 部門，Vol. 5, pp.577-578, (2004. 09)
- 2) 溝渕利明，保坂行輝，奥山啓明，“火災時の閉空間におけるコンクリートの表面温度に関する一考察”，土木学会第 59 回年次学術講演会，第 V 部門，Vol. 5, pp.985-986, (2004. 09)

宮下 清栄

論文

- 1) 宮下清栄，渡邊健太郎：“定期券データを用いた中量軌道系システムの駅勢圏解析 -北九州モノレールを対象として-” 都市計画論文集 No.39 PP67-72 2004

口頭発表

- 1) 宮島紀子，松岡秀一，宮下清栄，高橋賢一：“代替バスの運行に対する利用者と住民の意識”土木計画学研究・講演集 Vol.30 CD-ROM 版 2004
- 2) 高橋厚信，関川陽介，高橋賢一，宮下清栄：“木造密集市街地の形成過程とその構造特性に関する研究” 土木計画学研究・講演集 Vol.30 CD-ROM 版 2004
- 3) 石井一成，佐久間雅章，宮下清栄：“空間評価 -土地と建物の一体評価のための新たな指標構築の試み-” 区画整理フォーラム 2004 PP134-137 2004
- 4) 松岡秀一，宮下清栄，高橋賢一：“東京都 23 区における犯罪発生と都市構造との関連性に関する考察” 第 59 回年次学術講演会講演概要集 4-342 CD-ROM 版 2004

その他 (報告書)

- 1) 玉川村，パスコ：住民意識調査 (代替バス利用に関する調整含む) 業務委託報告書，平成 16 年 3 月
- 2) 地下空間研究会：空間評価 -土地と建物の一体評価のための新たな指標構築の試み- 報告書

2004年3月

- 3) 日本モノレール協会：定期券データを用いた北九州モノレールの駅勢圏解析に関する報告書
2004年3月